6 監 査 第 6 4 号 平成26年8月20日

京丹後市長 中山 泰様

京丹後市監査委員 東 幹 夫

京丹後市監査委員 岡田 修

平成25年度京丹後市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成25年度 京丹後市水道事業会計及び京丹後市病院事業会計の決算について審査したの で、別紙のとおり意見書を提出します。

平成25年度

京丹後市企業会計決算審査意見書

京丹後市水道事業会計

京丹後市病院事業会計

京丹後市監查委員

目 次

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査の期間	1
3 審査の方法	1
第2 審査の結果	1
1 水道事業	2
(1) 事業の概況	2
(2) 予算執行状況 (税込)	2
ア 収益的収入及び支出	2
イ 資本的収入及び支出	3
(3) 経営成績(税抜)	4
(4) 財政状態(税抜)	5
(5) むすび	7
2 病院事業	8
(1) 事業の概況	8
ア 入院患者の状況	8
イ 外来患者の状況	8
ウ 訪問看護事業の状況	9
エ 通所リハビリテーション事業の状況	9
(2) 予算執行状況 (税込)	9
ア 収益的収入及び支出	9
イ 資本的収入及び支出	11
(3) 経営成績(税抜)	13
(4) 財政状態(税抜)	14
(5) むすび	16
決算審査資料	18

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成25年度京丹後市水道事業会計決算 平成25年度京丹後市病院事業会計決算 上記各会計決算付属書類

2 審査の期間

平成26年6月25日から平成26年8月20日

3 審査の方法

審査にあたっては、市長から提出された各事業会計の決算書及び附属書類が、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成され、計数が正確であるか、各事業の経営成績並びに財政状態が適正に表示されているかを確認するため、関係諸帳簿と照合したほか、関係職員から説明を聴取して実施した。

第2 審査の結果

審査に付された各事業会計決算書及び付属書類は、地方公営企業法及び関係法令に 準拠して作成されており、これらに記載された計数は正確で、経営成績及び財政状態 を適正に表示していると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

なお、文中及び表中の数値は、四捨五入を基本として表示しているため、合計等の 数値が一致しない場合がある。

1 水道事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表1のとおりである。

給水戸数は 13,360 戸で、前年度に比べて 29 戸増加しているが、給水人口は 311 人減少して 31,087 人となっている。

年間総配水量は 4,305,121 ㎡で、前年度に比べて 66,605 ㎡の減少となっており、 年間総有収水量も 3,343,722 ㎡と 41,986 ㎡の減少となっている。

有効率は 0.20 ポイント、有収率は 0.22 ポイント前年度に比べ共に少しだけ良好となった。引き続き老朽管布設替や漏水点検の実施を推進されたい。

年間総有収水量は、給水人口の減少等により年々減少傾向にあり、猛暑の影響による節水制限や暖冬による融雪水の減少等の影響により減少となった。

給水人口の減少及び社会経済情勢や生活様式の変化に伴う市民の節水意識の定着などによる水需要の変動については、引き続き注視していかねばならない。

管路の状況は、次のとおりである。

(単位:km、%)

	区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
管	路総延長	353. 1	347.6	333. 6
	石綿管総延長	8.4	9.9	10.5
	石綿管布設率	2.4	2.8	3. 1

管路総延長 353.1 kmのうち、石綿管が 8.4 km(2.4%)で 1.5km の改善が図られているが、有収率の向上を図るうえからも、引き続き老朽管が多い網野、弥栄、久美浜地域の重点的な布設替等が必要である。

(2) 予算執行状況(税込)

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 2、決算書 P1, P2 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
水道事業収益	609, 898	614, 115	4, 217	100. 7
営業収益	607, 855	612, 382	4, 527	100. 7
営業外収益	2, 043	1, 733	△310	84.8

収益的収入である水道事業収益は、予算額6億989万8千円に対して決算額6億1,411万5千円で、収入率は100.7%となっている。これは、給水収益が予算額を

389万8千円上回ったことによるものである。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 2、決算書 P1, P2 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
水道事業費用	725, 642	699, 974	25, 668	96. 5
営業費用	625, 208	606, 926	18, 282	97. 1
営業外費用	94, 111	87, 226	6, 885	92. 7
特別損失	5, 823	5, 822	1	99. 9
予 備 費	500	0	500	0.0

収益的支出である水道事業費用は、予算額 7 億 2,564 万 2 千円に対して決算額 6 億 9,997 万 4 千円で、執行率は 96.5%である。不用額の主なものは、営業費用では、資産減耗費で 666 万 7 千円、原水及び浄水費で 589 万 9 千円、業務費で 197 万円、総係費で 182 万円であり、営業外費用では、支払利息及び企業債取扱諸費 640 万 1 千円となっている。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 3、決算書 P3, P4 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	予算額		収入率
資本的収入	292, 516	15, 578	$\triangle 276,938$	5. 3
加 入 金	6, 516	8, 459	1, 943	129.8
企 業 債	141, 500	2, 600	△138, 900	1.8
出資金	141, 500	2, 600	△138, 900	1.8
補償金	3, 000	1, 919	△1, 081	64. 0

資本的収入は、予算額 2 億 9, 251 万 6 千円に対して決算額 1,557 万 8 千円で、収入率は 5.3%となっている。これは、建設改良費の減に伴う企業債や出資金の減額と翌年度繰越額に係る財源充当額として 6,232 万 4 千円を要することによるものである。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(別表 3、決算書 P3, P4 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
資本的支出	594, 954	209, 179	62, 324	323, 451	35. 2
建設改良費	441, 584	55, 810	62, 324	323, 450	12.6

企業債償還金	153, 370	153, 369	0	1	99. 9
--------	----------	----------	---	---	-------

資本的支出は、予算額 5 億 9,495 万 4 千円に対して決算額 2 億 917 万 9 千円で、執行率は 35.2%である。不用額の主なものは、建設改良事業費 3 億 902 万 4 千円である。

主な施設整備の状況は、次のとおりである。(決算書 P15 参照)

(単位:千円)

区分	}	内 容	金 額
建設改良	配水	島津地区管渠布設工事その 15	5, 724
(500 万円以上)	施設	府道網野岩滝線配水管布設替工事	8, 685

これらの工事をはじめとして、安全で良質な水道水の安定供給を図るために、下水道整備に伴う配水管の布設替工事や老朽管の更新工事が実施されている。次年度以降についても、将来を見とおした的確な財務分析による計画的かつ効率的な事業推進を要望するものである。また、災害対策や緊急時の危機管理等の強化といった点にも留意して、水道事業の担う役割を果たしていただきたい。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億9,360万1千円は、当年度 分消費税及び地方消費税資本的収支調整額225万5千円、過年度分損益勘定留保資 金1億9,134万6千円で補填をしている。(別表3-(3)参照)

(3) 経営成績(税抜)

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。(別表4参照)

(単位:千円、%)

	区	分	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度	平成 22 年度	平成 21 年度
総	収	益 (A)	585, 289	592, 601	600, 216	616, 838	602, 086
総	費	用 (B)	674, 100	758, 317	625, 226	660, 519	580, 321
純	損	益	△88, 811	△165, 716	△25, 010	△43, 681	21, 765
比	率	(A)/(B)	86.8	78. 1	96.0	93.4	103.8

総収益 5 億 8,528 万 9 千円に対して総費用は 6 億 7,410 万円で、差し引き 8,881 万円 1 千円の純損失となっている。この結果、前年度繰越利益剰余金 3 億 9,565 万 4 千円と差引きし当年度未処分利益剰余金は 3 億 684 万 3 千円(別表 8)と大幅に減少となった。

総収益は、前年度に比べて 731 万 3 千円 (△1.2%) 減少した。これは、営業収益 の給水収益(水道使用料) が給水人口の減少や夏期の水不足による節水制限の影響も あり 751 万 2 千円減少したことによるものである。

総費用は、前年度に比べて 8,421 万 8 千円 (△11.1%) 減少となったが、経常収支

は3年連続で赤字となった。これは、給水収益の減少に加え原水及び浄水費、配水及 び給水費の増加と善王寺浄水場、掛津配水池、荒木野浄水場の施設が前年度に完成し たことに伴う減価償却費の増加によるものである。

有収水量1㎡当りの供給単価及び給水原価は、次のとおりである。

(別表 1 参照) (単位:円)

区分	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度	平成 22 年度	平成 21 年度
供給単価 ①	171.88	171. 97	171. 90	171. 74	171. 74
給水原価 ②	199. 94	188. 02	181. 99	157. 75	155. 14
利益 ①-②	△28. 06	△16. 05	△10.09	13. 99	16. 60

供給単価は前年度とほぼ同額であるが、給水原価が11円92銭高くなっている。その結果、有収水量1㎡当りの赤字額は前年度に比べて12円1銭増加し28円6銭となった。これは給水人口の減少とともに、猛暑の影響による節水制限や暖冬による融雪水の減少、節水意識の向上、節水型家電製品の普及により給水収益が減っていることと、施設整備等で減価償却が膨らみ続ける傾向から、慢性的な赤字経営体質が更に悪化していることを意味する。

また、総収支比率は、別表 5 のとおり 86.8%と 4 年連続の純損失となり、経常収支 比率も 87.5%で 3 年連続単年度赤字となる結果であった。

(4) 財政状態(税抜)

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。(別表6~9参照)

(単位:千円)

	区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
次	固定資産	7, 139, 106	7, 370, 936	7, 202, 853
資産	流動資産	1, 165, 697	1, 139, 945	1, 134, 995
生	計	8, 304, 803	8, 510, 881	8, 337, 848
左	固定負債	130, 717	180, 016	136, 848
負債	流動負債	70, 322	87, 523	108, 814
頂	計	201, 039	267, 539	245, 661
次	資 本 金	5, 854, 538	5, 944, 408	5, 686, 297
資本	剰 余 金	2, 249, 226	2, 298, 934	2, 405, 889
4	計	8, 103, 764	8, 243, 342	8, 092, 186
負債資本合計		8, 304, 803	8, 510, 881	8, 337, 847

資産の総額は83億480万3千円で、前年度に比べて2億607万8千円(△2.4%)減少している。固定資産の減少は、設備投資が少なかったことと減価償却費が増加し

たことによるものである。流動資産の増加は現金預金と工事前払金の増によるもので ある。

流動資産である水道料金の未収金の状況は、次のとおりである。(別表 10 参照) 平成 26 年 3 月 31 日現在 (単位:千円、件)

	区分	平成 25 年度		平成 24 年度		平成 23 年度	
	区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未	い 金	29, 915	101,608	30, 499	106, 676	32, 229	137, 418
不	納 欠 損	786	3, 090	3, 063	33, 662	31	83
	債権放棄	391	1.997	1,079	5, 528	28	80
	債権消滅	395	1,093	1, 984	28, 134	3	3

未収金の総額は1億160万8千円で、前年度に比べて506万8千円(件数△584件)減少している。これは京丹後市債権の管理に関する条例に基づき、債権放棄391件、199万7千円と債権消滅395件、109万3千円の不納欠損を行ったこと、現年度分の徴収率が向上したこと及び前年度に引き続き「給水停止」を実施した積極的な徴収努力によるものである。しかしながら、依然として多額の未収金が残っており、その回収は、利用者の負担の公平性の確保と経営の健全化を推し進める観点からも極めて重要である。滞納整理については、今後も簡易水道分と合わせて、法的措置を含めた債権確保の検討や「給水停止」等の措置を行うなど、積極的な対応を求めるものである。

負債の総額は別表 7 のとおり 2 億 103 万 9 千円で、前年度に比べて 6,650 万円 (\triangle 24.9%) 減少している。固定負債の減少は、企業債が 5,829 万 9 千円の減によるものであり、流動負債の減少は、未払金が 1,720 万円の減となったことによるものである。

資本の総額は81億376万4千円(別表9)で、前年度に比べて1億3,957万8千円(△1.7%)減少している。資本金の減少は、借入資本金(企業債)が9,247万円(別表8)の減によりものと利益剰余金が8,881万1千円(別表9)の減によるものである。剰余金は受贈財産評価額や加入金などが増となったが、当年度末処分利益剰余金が大きく減となり、減少となった。

負債と資本に区分される企業債の状況は、次のとおりである。

(決算書 P27~P32 参照)

	<i>7</i> /\	平成 24 年度	平成 2	5年度	平成 25 年度	平成 25 年度
	区分末残高		発行額	償還額	末残高	支払利息
負	債	156, 182	0	58, 299	97, 883	
資	本	3, 287, 105	2,600	95, 070	3, 194, 635	70, 323
	計 3,443,		2,600	153, 369	3, 292, 518	

企業債残高は 32 億 9, 251 万 8 千円で、前年度に比べて 1 億 5, 076 万 9 千円 ($\triangle 4.4\%$) 減少している。当年度の企業債利息は 7, 032 万 3 千円で、営業収益 5 億 8, 356 万 8 千円に占める割合は 12.1% と、前年度に比べて 0.5 ポイント減少している。

(5) むすび

平成 25 年度の水道事業会計の経営成績は事業収益 5 億 8,528 万 8 千円に対して事業費用 6 億 7,409 万 9 千円で、差し引き 8,881 万円 1 千円で 4 年連続の当期純損失となっている。また、特別損失を除いた経常利益についても 3 年連続の赤字となっておりその額も年々増加している。

水道事業の経営について、収益面では給水人口の減少、気候変動による節水などにより今後の増収が見込めない状況のなか、費用面では上水道統合事業等の大型事業が計画されており、水道施設の管理経費や企業債償還等の支出と共に増加することが見込まれ、ますます厳しいものとなることが予想される。また、上水道統合事業により水道施設の統合で空き施設となるものについて、有効な活用や用地を含めた処分を考慮していく必要がある。

次に、水道料金について平成25年度末の未収金の額は1億160万8千円と前年度より僅かに減少となったが、依然と多額の未収金をかかえており、水道事業の経営にとって憂慮すべき事態となっている。(平成25年5月末現在は5,915万5千円)

未収金については徴収の見込めない不良債権については京丹後市債権の管理に関する条例に基づき適正に整理するとともに、徴収しなければならない債権について利用者負担の公平性の確保と経営の健全化を図る観点からも、債権の適正な管理と積極的な徴収に努められたい。

水道事業の経営は非常に厳しい状況となっている中で、簡易水道との統合を見据え 水道料金の再値上げを提案する時期が来ていると考えられるが、その前に未収金の対 策、管理経費の節減等に尽力することが必要不可欠である。

京丹後市の水道事業が、今後とも経営基盤の確立や効率的な運営に一層努めるとともに、より安全で良質な水道水の安定供給を図り、水道利用者へのサービスの向上と、公共福祉の増進に寄与されることを期待するものである。

2 病院事業

(1) 事業の概況

事業の概要は、別表 11 のとおりである。

一般病床と療養病床を合わせた入院患者数は、弥栄病院で延 59,962 人(1日平均164.3人)、久美浜病院で延 53,256 人(同 145.9人)となり、前年度に比べて弥栄病院は 664人(同 1.8人)減少したが、久美浜病院は 110人(同 0.3人)増加となった。

外来患者数は、弥栄病院で延104,744人(1日平均429.3人)、久美浜病院で延80,957人(同331.8人)となり、入院患者数とは逆に前年度に比べて弥栄病院は4,058人(同18.3人)増加したが、久美浜病院は1,346人(同4.1人)減少となった。

病床利用率では、弥栄病院は、前年度に比べて 0.9 ポイント下げ 82.1%に、久美浜病院は 0.1 ポイント上げて 85.8%の結果となった。

ア 入院患者の状況

入院患者の状況は、別表 12 及び別表 15、別表 16 のとおりである。

一般病床においては、弥栄病院では、人工透析、泌尿器科、産婦人科などで患者数が増加しているが、外科、整形外科、内科などで減少し、延患者数は 44,044 人と、前年度より 108 人の減となっている。一方、久美浜病院では、整形外科や小児科で患者数が減少となったが、内科、泌尿器科、眼科などで増加となり、延患者数は 32,699 人で、前年度より 157 人の増となっている。

療養病床においては、弥栄病院では延患者数が 15,918 人で前年度より 556 人の減となり、久美浜病院でも 20,557 人と 47 人の減となった。

施設の利用状況を表す病床利用率は、別表 18 のとおりである。

弥栄病院の一般病床の利用率は 79.4%で、前年度より 0.2 ポイントの減となり、療養病床でも 90.9%で 3.1 ポイント減となった。久美浜病院では一般病床は 81.4% で 0.3 ポイント増となったが、療養病床では 93.9% ≥ 0.2 ポイント減となった。

イ 外来患者の状況

外来患者の状況は、別表 12 及び別表 17 のとおりである。

弥栄病院では、人工透析、リハビリ、小児科、外科で患者数が減少となったが、整形外科、眼科、産婦人科、内科などの患者数が増加したため、外来の延患者数は104,744人と、前年度より4,058人の大幅増となった。

久美浜病院では、小児科、内科などで患者数が増加したが、整形外科、歯科・歯科口腔外科などで減少となり、延患者数は80,957人と、前年度より1,346人の減となった。

なお、開院日は、両病院とも前年度より1日少ない244日であった。

ウ 訪問看護事業の状況

訪問看護事業の状況は、別表13のとおりである。

弥栄病院では、訪問実人数は1,462人で前年度より199人の増で、訪問延人数でも6,505人で前年度より433人増となった。また、久美浜病院でも訪問実人数は647人で前年度より118人の増で、訪問延人数も4,190人で前年度より1,120人増となった。年度ごとに人数の変動はあるものの、高齢化や核家族化の進行する中、在宅医療の充実や生活の安定のために今後とも大切な事業である。

エ 通所リハビリテーション事業の状況

通所リハビリテーション事業の状況は、別表14のとおりである。

平成 19 年度から久美浜病院で実施されている事業であり、通所実人数は 574 人で 5 人の増となった。また、通所延人数も 4,137 人と前年度より 28 人増となった。

(2) 予算執行状況 (税込)

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P1, P2 及び別表 11, 別表 21 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院事業収益	3, 891, 321	3, 756, 781	△134, 540	96. 5
医業収益	3, 461, 555	3, 329, 158	△132, 397	96. 2
医業外収益	343, 675	341, 953	△1,722	99. 5
訪問看護事業収益	63, 947	62, 546	△1, 401	97.8
特別利益	22, 144	23, 124	980	104. 4
久美浜病院事業収益	2, 749, 392	2, 431, 759	△317, 633	88.4
医業収益	2, 314, 244	2, 004, 709	△309, 535	86. 6
医業外収益	341, 038	342, 472	1, 434	100. 4
訪問看護事業収益	44, 710	41, 337	△3, 373	92. 5
通所リハビリテーション事業収益	49, 400	43, 206	△6, 194	87. 5
特別利益	0	35	35	_
合 計	6, 640, 713	6, 188, 540	△452, 173	93. 2

収益的収入である病院事業収益は、予算額66億4,071万3千円に対して決算額

61億8,854万円で、収入率は93.2%となっている。

医業収益では弥栄病院の外来収入が前年度と比較して伸びたものの、久美浜病院の外来収入及び両病院の入院収益は共に減収となった。両病院を合計した減収額は前年度に比べ1,017万7千円(弥栄病院3,608万2千円の増、久美浜病院4,625万9千円の減)であった。

訪問介護事業収益では両病院とも前年度と比較して伸びており、両病院合計で570万7千円(弥栄病院280万4千円の増、久美浜病院290万3千円の増)の増収とたった。

収益的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P3, P4 及び別表 11. 別表 21 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	不用額	執行率
弥栄病院事業費用	3, 891, 321	3, 701, 470	189, 851	95. 1
医業費用	3, 731, 664	3, 587, 094	144, 570	96. 1
医業外費用	42, 153	35, 008	7, 145	83. 0
訪問看護事業費用	56, 642	54, 096	2, 546	95. 5
特別損失	25, 273	25, 272	1	99. 9
予備費	35, 589	0	35, 589	0.0
久美浜病院事業費用	2, 749, 392	2, 570, 277	179, 115	93. 5
医業費用	2, 584, 162	2, 433, 503	150, 659	94. 2
医業外費用	71, 809	64, 912	6, 897	90. 4
訪問看護事業費用	50, 537	39, 507	11, 030	78. 2
通所リハヒ゛リテーション事業費用	38, 330	32, 355	5, 975	84. 4
特別損失	0	0	0	_
予備費	4, 554	0	4, 554	0.0
合 計	6, 640, 713	6, 271, 747	368, 966	94. 4

収益的支出である病院事業費用は、予算額 66 億 4,071 万 3 千円に対して決算額 62 億 7,174 万 7 千円で、執行率は 94.4%となっている。不用額は総額 3 億 6,896 万 6 千円で、その大半は、医業費用における給与費、材料費及び経費等である。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P5、P6 及び別表 22 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	増減額	収入率
弥栄病院資本的収入	312, 078	312, 078	0	100.0
企業債	153, 800	153, 800	0	100.0
他会計負担金	105, 453	105, 453	0	100.0
補助金	52, 625	52, 625	0	100.0
寄附金	200	200	0	100.0
久美浜病院資本的収入	312, 785	312, 785	0	100.0
企業債	173, 500	173, 500	0	100.0
他会計負担金	103, 478	103, 478	0	100.0
補助金	35, 807	35, 807	0	100.0
寄附金	0	0	0	100.0
合 計	624, 863	624, 863	0	100.0

資本的収入は、予算額 6 億 2,486 万 3 千円に対して決算額も同額で、収入率は 100.0% となっている。

資本的支出の予算執行状況は、次のとおりである。

(決算書 P7, P8 及び別表 22 参照)

(単位:千円、%)

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
弥栄病院資本的支出	514, 967	513, 342	0	1, 625	99. 7
建設改良費	226, 357	224, 735	0	1,622	99. 3
企業債償還金	286, 810	286, 807	0	3	99. 9
長期貸付金	1,800	1,800	0	0	100.0
久美浜病院資本的支出	447, 493	425, 008	0	22, 485	95. 0
建設改良費	236, 687	214, 204	0	22, 483	90. 5
企業債償還金	209, 006	209, 004	0	2	99. 9
長期貸付金	1,800	1,800	0	0	100.0

合 計	962, 460	938, 350	0	24, 110	97.5
-----	----------	----------	---	---------	------

資本的支出は、予算額 9 億 6,246 万円に対して決算額 9 億 3,835 万円で、執行率は 97.5% となっている。

主な施設設備の状況は、次のとおりである。

(決算書 P21~ P24, P39~P42 参照)

(単位:千円)

区	分	内容	金 額
	弥栄病院	弥栄病院5号館エレベーター改修工事	6, 867
建設改良		医師住宅新築本体工事	57, 408
(5百万円以上)	久美浜病院	医師住宅電気工事	8, 369
		医師住宅給排水等工事	9, 705
	弥栄病院	人工呼吸器	10, 815
		全自動注射薬払出装置	27, 825
		関節鏡手術システム	15, 908
資産購入		電子カルテシステム	100, 967
(10 百万円以上)		網膜硝子体白內障手術装置	13, 965
		X線テレビシステム	29, 348
	久美浜病院	膀胱腎盂VSHB軟性鏡システム	12, 201
		循環器用超音波画像診断装置	17, 418

前年度に引き続き多くの施設設備の整備を行っている。医療機器及び医療系システムに関しては3億3,434万5千円(弥栄病院2億1,074万8千円、久美浜病院1億2,359万7千円)の整備を行ったほか、医師住宅の新築や看護師宿舎の改修工事が実施され医師や看護師の居住環境が整備された。また、弥栄病院で整備された電子カルテシステムが平成26年2月から本格運用となったことは、診療科を超えて患者の状況把握が容易となり質の高い医療の提供に寄与するもので、多様化する患者ニーズに応え高度で安全な医療を提供するための積極的な投資である。なお、高額な医療機器や医師住宅の整備に対しては、国や京都府の補助金を活用するなど財源確保の努力が伺える。

患者サービス及び医療の質の向上に有益に活用されたい。

(3) 経営成績(税抜)

損益計算書による経営成績は、次のとおりである。

(決算書 P9, P29, P47 及び別表 23 参照)

(単位:千円、%)

		平成 25 年度		平成 24 年度			
区分	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
総収益 (A)	6, 176, 147	3, 749, 233	2, 426, 914	6, 176, 400	3, 698, 899	2, 477, 501	
総費用 (B)	6, 268, 354	3, 699, 181	2, 569, 173	5, 965, 623	3, 509, 172	2, 456, 451	
純損益	△92, 207	50, 052	△142, 259	210, 777	189, 727	21, 050	
比率(A)/(B)	98. 5	101. 4	94. 5	103. 5	105. 4	100.9	

総収益 61 億 7,614 万 7 千円に対して総費用 62 億 6,835 万 4 千円で、差し引き 9,220 万 7 千円の純損失となっている。昨年度まで両病院とも 4 年連続の黒字経営であったが、医業収益等の減少により久美浜病院で 1 億 4,225 万 9 千円の純損失となった。一方、弥栄病院では 5,005 万 2 千円の純利益となったが、前年度と比較して純利益額は 1 億 3,967 万 5 千円減少している。この結果、前年度繰越欠損金 37 億 5,696 万 2 千円を加えた当年度未処理欠損金 (累積欠損金) は 38 億 4,916 万 9 千円に増加している。

病院別の状況について見ると、弥栄病院では、医業収益は 33 億 2,227 万 2 千円で、前年度に比べて 3,534 万 4 千円(1.1%)増加したが、医業費用も 35 億 1,583 万 9 千円と、前年度に比べて 1 億 6,080 万 2 千円(4.8%)増加し、医業損失は 1 億 9,356 万 7 千円で前年度と比べ 1 億 2,545 万 8 千円の増となっている。また、医業外収益は 3 億 4,129 万 2 千円で前年度より 1,093 万 7 千円(\triangle 3.1%)減少し、医業外費用は 1 億 408 万 3 千円で前年度とほぼ同額となっている。

この結果、弥栄病院の総収益は37億4,923万3千円、総費用は36億9,918万1千円で、当年度は5,005万2千円の純利益となり、当年度未処理欠損金は14億9,603万7千円となっている。

次に、久美浜病院では、医業収益は 20 億 22 万 8 千円で、前年度に比べて 4,671 万円 ($\triangle 2.3\%$) の減となった。一方、医業費用は 23 億 9,543 万 4 千円と、前年度に比べて 1 億 1,458 万 4 千円 (5.0%) と増加しており、医業損失は 3 億 9,520 万 6 千円で前年度と比べ 1 億 6,129 万 4 千円の増となっている。また、医業外収益は 3 億 4,210 万 8 千円で、前年度より 582 万 2 千円 ($\triangle 1.7\%$) 減少し、医業外費用も 1 億 218 万 7 千円で、前年度と比較して 158 万 7 千円 ($\triangle 1.5\%$) 減少している。

この結果、久美浜病院の総収益は 24 億 2,691 万 4 千円、総費用は 25 億 6,917 万 3 千円で、当年度は 1 億 4,225 万 9 千円の純損失となり、当年度未処理欠損金は 23 億 5,313 万 2 千円と増加している。 医業における経営状態を示す比率は、次のとおりである。(別表 20 参照)

(単位:%)

\ \	平成 25 年度		平成 24 年度			
区 分		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
経常収支比率	98. 6	101. 4	94. 5	103. 6	105. 5	100.9
医業収益対医業費用比率	90. 6	94. 8	84. 5	95. 2	98. 4	90.6

経常収支比率は、収益と費用を対比して経営活動の成果を表わすものであり、比率が大きいほど良好であるが、前年度に比べて 5.0 ポイント (弥栄病院 4.1 ポイントの減) と大きく下がった。

医業収益対医業費用比率は、医業費用に対する医業収益の比率を表わすものであり、100%未満は医業収支が赤字であることになる。前年度に比べて 4.6 ポイント(弥栄病院 3.6 ポイントの減、久美浜病院 6.1 ポイントの減)下がった。両病院の経営状態が共に悪くなっている結果となった。

(4) 財政状態(税抜)

貸借対照表による財政状態は、次のとおりである。(別表 24~27 参照)

	5 /\	平成 25 年	F度		平成 24 年	F度	
	区分		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
	固定資産	5, 451, 424	2, 891, 247	2, 560, 177	5, 360, 513	2, 845, 033	2, 515, 480
資	流動資産	1, 376, 785	833, 089	543, 696	1, 380, 108	778, 996	601, 112
産	繰延勘定	77, 321	27, 028	50, 293	71,627	23, 579	48, 048
	計	6, 905, 530	3, 751, 364	3, 154, 166	6, 812, 248	3, 647, 608	3, 164, 640
-	固定負債	379, 593	213, 536	166, 057	518, 765	319, 190	199, 575
負債	流動負債	733, 721	430, 564	303, 157	680, 871	402, 130	278, 741
	計	1, 113, 314	644, 100	469, 214	1, 199, 636	721, 320	478, 316
V/5-2	資本金	4, 188, 867	1, 939, 072	2, 249, 795	4, 203, 306	1, 966, 425	2, 236, 881
資本	剰余金	1, 603, 349	1, 168, 192	435, 157	1, 409, 306	959, 863	449, 443
77,	計	5, 792, 216	3, 107, 264	2, 684, 952	5, 612, 612	2, 926, 288	2, 686, 324
負債	責資本合計	6, 905, 530	3, 751, 364	3, 154, 166	6, 812, 248	3, 647, 608	3, 164, 640

資産の総額は69億553万円で、前年度に比べて9,328万2千円(1.4%)増加している。固定資産の増加は、主に機器及び備品1億2,505万3千円の増によるものである。流動資産の減少は、現金預金が927万円増となったが、未収金が1,307万8千円減になったことよるものである。

流動資産である個人が窓口で支払うべき診療費の未収金の状況は、次のとおりである。

平成 26 年 3 月 31 日現在

(単位: 千円)

	ब >	平成 25 年度			平成 24 年度		
	区 分		弥栄病院	久美浜病院		弥栄病院	久美浜病院
未	以 金	78, 019	52, 516	25, 503	70, 103	48, 348	21, 755
不	納欠損	0	0	0	543	543	0
	債権放棄	0	0	0	535	535	0
	債権消滅	0	0	0	8	8	0

未収金の総額は7,801万9千円で、前年度に比べて791万6千円(弥栄病院は416万8千円の増、久美浜病院は374万8千円の増)増加している。平成26年5月31日現在の未収金の総額は6,264万1千円で、前年度に比べて244万5千円(弥栄病院は327万7千円の増、久美浜病院は83万2千円の減)増加している。経営の健全化を推し進める観点からも、診療費の滞納整理については引き続き積極的な対応を求めるものである。

負債の総額は 11 億 1,331 万 4 千円で、前年度に比べて 8,632 万 2 千円 (\triangle 7.2%)減少している。固定負債の減少は、企業債 1 億 3,917 万 2 千円の減によるものであり、流動負債の増加は、未払金 4,567 万 1 千円の増加等によるものである。

資本の総額は57億9,221万6千円で、前年度に比べて1億7,960万4千円(3.2%) 増加している。資本金の増加は、他会計負担金(一般会計からの繰入金)2億893万2千円の増によるものである。

負債と資本に区分される企業債の状況は、次のとおりである。

区分			平成 24 年度	平成 2	5年度	平成 25 年度	平成 25 年度
		IJ,	末残高	発行額	償還額	末残高	支払利息
弥织		Ž	1, 857, 662	153, 800	286, 807	1, 724, 655	
	負	債	319, 189	0	105, 653	213, 536	23, 770
	資	本	1, 538, 473	153, 800	181, 154	1, 511, 119	

久美	久美浜病院		2, 367, 656	188, 400	209, 004	2, 347, 052	
	負	債	199, 576	14, 900	48, 419	166, 057	57, 389
	資	本	2, 168, 080	173, 500	160, 585	2, 180, 995	
合	計		4, 225, 318	342, 200	495, 811	4, 071, 707	
	負	債	518, 765	14, 900	154, 072	379, 593	81, 159
	資	本	3, 706, 553	327, 300	341, 739	3, 692, 114	

企業債残高は、40億7,170万7千円で、前年度に比べて1億5,361万1千円(\triangle 3.6%)減少している。医療機器等購入のために両病院で3億4,220万円を借り入れているが、 償還額がそれを上回ったことによるものである。

病院別の状況について見ると、弥栄病院では、企業債残高は 17 億 2,465 万 5 千円 で、前年度に比べて 1 億 3,300 万 7 千円 (\triangle 7.2%) 減少している。当年度の企業債 利息は 2,377 万円で、医業収益 33 億 2,227 万 2 千円に占める割合は 0.7% (前年度 1.0%) と減少している。

次に、久美浜病院では、企業債残高は23億4,705万2千円で、前年度に比べて2,060万4千円(△0.9%)減少している。当年度の企業債利息は5,738万9千円で、医業収益20億22万8千円に占める割合は2.9%(前年度3.0%)と減少している。

(5) むすび

平成 25 年度は、市立病院改革プランの実施から 5 年目の節目となる年で、医療体制が厳しくなるなか経営改善に取り組まれ、市民にとって身近で信頼できる医療機関として、複雑多様化する医療ニーズに応え質の高い医療を提供し、地域医療に貢献できる市民病院を目指し病院運営を行った一年であった。

両病院の医療体制について、久美浜病院で整形外科医が4月から6月まで常勤から 非常勤の体制となったことや、弥栄病院の複数の女性医師が産休、育休中となり医師 体制の適切な維持が困難な状況であったが、京都府立医科大学附属北部医療センター の協力により久美浜病院への整形外科医の常勤医師の派遣が7月から実現したことや、 弥栄病院で透析担当の常勤医師が招へいできたことは評価できる。また、京都市内の 3 病院から研修医として延べ24人を受け入れ、将来の地域医療を担う人材の育成に取 り組まれた。その結果、医療体制の補完と常勤医師の負担軽減が図られたことは、両 病院の日々精進の賜と評価する。

経常収支については、前年度まで 4 年連続の黒字決算であったが、平成 25 年度は 赤字決算となった。病院別に見ると弥栄病院では、外来収入の増加により黒字決算と なったが、久美浜病院では入院収入、外来収入共に減少したことや給与費、光熱水費、 修繕費、減価償却費等の増加により大きく赤字となった。収益の増加には入院収益を 増やすことが必要であり、その為には常勤医師の拡充が必要不可欠で、更なる医師の 招へいの取り組みが必要である。

また、平成 20 年度に多額の不良債務等を長期債務に振り替えた公立病院特例債の 未償還残高は3億1,139万3千円(弥栄病院2億1,353万6千円、久美浜病院9,785万7千円)で平成27年度まで償還が続くことや、医療設備の更新や医療技術の進歩 に伴う新たな設備投資などが必要になることから、一般会計からの支援を継続する必要がある。

次に、診療費の未収金について、毎年増加傾向にあり両病院で7,801万9千円となっている。現年分の新たな未収金が発生しないよう窓口での啓発や個別対応に努めるとともに、職員により定期的に未納者宅へ訪問し直接徴収を行う取り組みが実施された。更に、未収金の徴収について弁護士法人への委託を行い未収金問題の解決に踏み出した。負担の公平性の観点からも、関係部局と連携した計画的な取り組みを強化し、未収金発生の防止と解消に向け、引き続き努力されたい。

病院経営について、厳しい経営状況を踏まえ危機感をもって改善への取り組みが必要であり、市立病院改革プランの実施以降5年目が経過するなか新しいプランを策定する時期である。経営改善への具体的なプランと将来の市立病院として地域医療、救急医療、在宅医療、訪問看護、リハビリ等公的病院としての役割が果せるような持続可能な計画の策定が必要である。また、病院施設の整備についても長期的な展望に立ち経営計画とリンクした計画とするとともに、合併前からの課題である病院用地の借地問題について解決するよう努められたい。

今後とも、病院事業の全部門、全職員が経営感覚を常に念頭に置き、院内あげて患者サービスの向上と経費節減に努め、市民の命と健康を守るため、地域に密着した確かな医療サービスの提供に総力を挙げて取り組み、公共福祉の増進に寄与されることを望むものである。

水道事業会計 決算審查資料

別表 1	水道事業の概要	19
別表 2	収益的収支予算決算比較(税込)	20
別表 3	資本的収支予算決算比較(税込)	21
別表 4	損益計算書(税抜)	22
別表 5	経営の安定度に関する指標	23
別表 6	資産	24
別表 7	負債	24
別表 8	資本金	25
別表 9	剰余金	25
別表10	未収金及び不納欠損額(税込)	26
病院事業会	会計 決算審査資料 	
炒吹 サ末 z	30 次异省且貝科	
別表11	病院事業の概要(税抜)	27
別表12	入院患者・外来患者の状況	28
別表13	訪問看護の状況	28
別表14	通所リハビリテーションの状況	28
別表15	診療科目別入院患者の状況(一般病床)	29
別表16	診療科目別入院患者の状況(療養病床)	30
別表17	診療科目別外来患者の状況	31
別表18	病床利用率	32
別表19	患者1人1日当たり診療収入	32
別表20	収支比率	32
別表21	収益的収支(税込)	33
別表22	資本的収支(税込)	34
別表23	損益計算書(税抜)	35
別表24	資産	37
別表25	負債 ····································	37
別表26	資本金····································	38
別表27	剰余金	38
ルコンベム I	小パパ が	

(注) 表中の数値は、基本的に表示数値未満を四捨五入しているため、 合計と内訳の計が一致しない場合がある。

別表1 水道事業の概要

	_		年	度	平成25年度	平成24年度	対 前	年 比
項			<u></u>		平成25年度 (A)	平成244度 (B)	増減(C) (A-B)	比率(C/B*100)
給	水	件	数	(件)	13,360	13,331	29	0.2%
給	水	人		(人)	31,087	31,398	△ 311	△ 1.0%
四己	7.	K	量					
年	E間糸	総配え	と 量	(m³)	4,305,121	4,371,726	△ 66,605	△ 1.5%
_	-日最	大配	水量	(m³)	14,080	14,374	△ 294	△ 2.0%
_	-日最	小配	水量	(m³)	10,326	10,467	△ 141	△ 1.3%
_	- 日 平	均配	水量	(m³)	11,795	11,977	△ 182	△ 1.5%
有	収	水	量					
年	目間総	有収	水量	(m³)	3,343,722	3,385,708	△ 41,986	△ 1.2%
有	Ī	効	率	(%)	79.53	79.33	0.20	0.3%
有	Ī	収	率	(%)	77.67	77.45	0.22	0.3%
供	給	単	価		171円88銭	171円97銭	△9銭	△ 0.1%
給	水	原	価		199円94銭	188円02銭	11円92銭	6.3%
資			費		113円97銭	103円47銭	10円50銭	10.1%

- ・給水人口 定住人口による集計
- 有 効 率 年間総有効水量/年間総配水量×100

浄水場から送られた水が途中で漏水することなく、一般世帯などで有効に使用された水量 (漏水量を除いた水量)の割合を示す指標

- 有効水量 有収水量+無収水量(メーター不感知分、消火栓使用分、管洗浄分等)
- 有 収 率 年間総有収水量/年間総配水量×100

浄水場から送られた水がどれだけ料金徴収の基礎となったかを示す指標。数値が高いほど施設効率が良い ことを示し、低い場合は漏水、メーターの不感、公共用水、消防用水等いくつかの要因が考えられる。

• 供給単価 給水収益/年間総有収水量

有収水量1 mi当たりについて、どれだけの収益を得ているかを示す指標。

• 給水原価 (経常費用一受託工事費)/年間総有収水量

有収水量 1 ㎡作るために、どれだけの費用がかかっているかを示す指標。

• 資本費 (支払利息+減価償却費)/年間総有収水量

別表 2 水道事業収益的収支予算決算比較(稅込)

(1) 収入 (単位:千円、%)

項 目 科 目	予算額 ①	決 算 額 ②	増減額 ②一①	収入率 ②/①
水道事業収益	609,898	614,115	4,217	100.7
営業収益	607,855	612,382	4,527	100.7
給水収益	599,570	603,468	3,898	100.7
その他営業収益	8,285	8,914	629	107.6
営業外収益	2,043	1,733	△ 310	84.8
受取利息及び配当金	200	267	67	133.5
他会計補助金	1,212	708	△ 504	58.4
雑収益	631	758	127	120.1

(2)支出 (単位:千円、%)

項 目 科 目	予算額 ①	決算額②	不用額 ①一②	執行率 ②/①
水道事業費用	725,642	699,974	25,668	96.5
営業費用	625,208	606,926	18,282	97.1
原水及び浄水費	191,594	185,695	5,899	96.9
配水及び給水費	49,381	47,945	1,436	97.1
業務費	28,938	26,968	1,970	93.2
総係費	34,028	32,208	1,820	94.7
減価償却費	311,267	310,777	490	99.8
資産減耗費	10,000	3,333	6,667	33.3
営業外費用	94,111	87,226	6,885	92.7
支払利息及び企業債取扱諸費	76,723	70,322	6,401	91.7
雑支出	500	16	484	3.2
消費税及び地方消費税	16,888	16,888	0	100.0
特別損失	5,823	5,822	1	99.9
過年度損益修正損	3,090	3,090	0	100.0
その他特別損失	2,733	2,732	1	99.9
予備費	500	0	500	0.0

別表 3 水道事業資本的収支予算決算比較(稅込)

(1) 収入 (単位:千円、%)

項 目 科 目	予算額 ①	決 算 額 ②	増減額 ②一①	収入率 ②/①
資本的収入	292,516	A 15,578	△ 276,938	5.3
加入金	6,516	8,459	1,943	129.8
加入金	6,516	8,459	1,943	129.8
企業債	141,500	2,600	△ 138,900	1.8
企業債	141,500	2,600	△ 138,900	1.8
出資金	141,500	2,600	△ 138,900	1.8
一般会計出資金	141,500	2,600	△ 138,900	1.8
補填金	3,000	1,919	△ 1,081	64.0
補填金	3,000	1,919	△ 1,081	64.0

(2)支出 (単位:千円、%)

項 目 科 目	予算額①	決算額②	翌年度繰越額③	不用額 ①-2-3	執行率 ②/①
資本的支出	594,954	B 209,179	62,324	323,451	35.2
建設改良費	441,584	55,810	62,324	323,450	12.6
固定資産取得費	23,880	9,454	0	14,426	39.6
建設改良事業費	417,704	46,356	62,324	309,024	11.1
企業債償還金	153,370	153,369	0	1	99.9
企業債償還金	153,370	153,369	0	1	99.9

(3)資本的収入が資本的支出額に対して不足する額

項		金額	備考
資本的収支差引額	A - B	△ 193,601	
補填財源		193,601	
消費税及び地方消費税資本	的収支調整額	2,255	
繰越工事資金		0	
過年度分損益勘定保留資金		191,346	
当年度分損益勘定保留資金		0	
利益剰余金		0	

別表4 水道事業損益計算書(税抜)

(単位:千円、%)

<u> </u>	1			≢位:十円 、 %)
年度	平成25年度	平成24年度		年 比
項目	(A)	(B)	金額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
水道事業収益 (A)	585,289	592,601	Δ 7,312	△ 1.2
営業収益 (C)	583,568	590,843	△ 7,275	△ 1.2
給水収益	574,731	582,243	△ 7,512	△ 1.3
その他の営業収益	8,837	8,600	237	2.8
営業外収益	1,721	1,758	△ 37	△ 2.1
受取利息及び配当金	267	215	52	24.2
他会計補助金	708	840	△ 132	△ 15.7
雑収益	746	703	43	6.1
水道事業費用 (B)	674,100	758,317	△ 84,217	△ 11.1
営業費用	598,215	561,202	37,013	6.6
原水及び浄水費	179,368	172,357	7,011	4.1
配水及び給水費	46,828	43,114	3,714	8.6
業務費	25,969	26,610	△ 641	△ 2.4
総係費	31,939	32,959	△ 1,020	△ 3.1
減価償却費	310,778	275,677	35,101	12.7
資産減耗費	3,333	10,485	△ 7,152	△ 68.2
その他営業費用	0	0	0	0.0
営業外費用	70,338	75,367	△ 5,029	△ 6.7
支払利息 (D)	70,323	74,650	△ 4,327	△ 5.8
雑支出	15	717	△ 702	△ 97.9
特別損失	5,547	121,748	△ 116,201	△ 95.4
過年度損益修正損	2,945	32,115	△ 29,170	△ 90.8
資産減耗費	0	89,633	△ 89,633	皆減
その他特別損失	2,602	O	2,602	皆増
当年度純損益 (A)-(B)	△ 88,811	△ 165,716	76,905	△ 46.4
総収支比率 (A)/(B)	86.8	78.1	8.7	
支払利息/営業収益 (D)/(C)	12.1	12.6	Δ 0.5	

別表 5 水道事業経営の安定度に関する指標

(単位:%)

-						(単位:%)
項目	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	備考
総収	支比率	86.8	78.1	96.0	93.4	総収益 総費用 × 100 総費用 × 100 経営収支の均衡度を総収益対費用 の関係で見る指標。高い数値の方 が好ましい。この率が100%未満 であれば、純損失を生じている。
	類似団 体全国 平均値	_	106.9	105.1	109.7	
経常収	汉支比率	87.5	93.1	96.2	110.8	営業収益+営業外収益 営業費用+営業外費用 ×100 特別損益を除いた経常的な収支の 関係を見る指標。高い数値の方が 好ましい。100%を超える場合は 単年度黒字を、100%未満は単年 度赤字を表す。
	類似団体全国 平均値	_	108.1	105.3	110.0	
営業収	双支比率	97.6	105.3	108.9	126.2	営業収益 - 受託工事費収益 営業関 - 受託工事費収益 営業費用 - 受託工事費 ※100 営業活動に要する費用を、営業活動に必要なものとして徴収している給水収益等の営業収益で、どの程度賄っているかを示す指標。高い数値の方が好ましい。
	類似団 体全国 平均値	_	118.3	114.6	120.8	100%未満の場合は健全経営とは いえない。

別表6 水道事業資産

(単位:千円、%)

	年度	77.4° 0.5° 45° 45° 45° 45° 45° 45° 45° 45° 45° 4		対 前	年 比
項目		平成25年度 (A)	平成24年度 (B)	金 額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
	土 地	363,111	363,111	0	0.0
	建物	253,811	260,792	△ 6,981	△ 2.7
	構築物	4,197,376	4,295,313	△ 97,937	△ 2.3
固定資産	機械及び装置	2,262,085	2,401,224	△ 139,139	△ 5.8
	車 両 運 搬 具	10,674	12,748	△ 2,074	△ 16.3
	工具器具及び備品	41,339	37,748	3,591	9.5
	建設仮勘定	10,710	0	10,710	皆増
	小計	7,139,106	7,370,936	△ 231,830	△ 3.1
	現金預金	1,044,493	1,017,384	27,109	2.7
	未 収 金	105,605	115,165	△ 9,560	△ 8.3
流動資産	貯 蔵 品	7,403	6,646	757	11.4
川坳貝庄	前 払 金	8,196	750	7,446	992.8
	その他流動資産	0	0	0	0.0
	小計	1,165,697	1,139,945	25,752	2.3
Ê	計	8,304,803	8,510,881	△ 206,078	△ 2.4

別表7 水道事業負債

(単位:千円、%)

	年 度		平成25年度	平成24年度	対 前	年 比	
項目		<u></u>		平成25年度 (A)	平以24年度 (B)	金 額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
	企	業	債	97,883	156,182	△ 58,299	△ 37.3
固定負債	引	当	金	32,834	23,834	9,000	37.8
回化只限 	その他固定負債		0	0	0	0.0	
	小計			130,717	180,016	△ 49,299	△ 27.4
	未	払	金	69,322	86,522	△ 17,200	△ 19.9
流動負債	前	受	金	0	1	△ 1	皆減
一	その他流動負債		1,000	1,000	0	0.0	
	小	=	t	70,322	87,523	△ 17,201	△ 19.7
É	ò	計	(ア)	201,039	267,539	△ 66,500	△ 24.9

別表8 水道事業資本金

(単位:千円、%)

	年	度	平成25年度	平成24年度	対 前	年 比
項目			+級25年度 (A)	+以244 _(B)	金 額(C) (A-B)	比率(C/B*100)
自己資本金	自己資	本 金	2,659,902	2,657,302	2,600	0.1
借入資本金	企業	債	3,194,636	3,287,106	△ 92,470	△ 2.8
合	計	(イ)	5,854,538	5,944,408	△ 89,870	△ 1.5

別表 9 水道事業剰余金

(単位:千円、%)

	(単位・十円 、 %)											
	年度	平成25年度	平成24年度	対 前	年 比							
項		(A)	(B)	金 額(C) (A-B)	比率(C/B*100)							
	再評価積立金	1,972	1,972	0	0.0							
אל	受贈財産評価額	385,017	355,889	29,128	8.2							
資	寄 付 金	3,243	3,243	0	0.0							
本	加入金	347,494	339,438	8,056	2.4							
余	補助金	560,142	560,142	0	0.0							
金	工 事 負 担 金	124,431	124,431	0	0.0							
32	補 償 金	389,156	387,237	1,919	0.5							
	小計	1,811,455	1,772,352	39,103	2.2							
	減 債 積 立 金	3,600	3,600	0	0.0							
利	建設改良積立金	127,328	127,328	0	0.0							
益剰余金	当年度未処分利益剰余金	306,843	395,654	△ 88,811	△ 22.4							
金	(うち当年度純利益)	(△ 88,811)	(△ 165,716)	(76,905)	(46.4)							
	小計	437,771	526,582	△ 88,811	△ 16.9							
	合 計 (ウ)	2,249,226	2,298,934	△ 49,708	△ 2.2							
資	本 合 計 (イ)+(ウ)	8,103,764	8,243,342	△ 139,578	△ 1.7							
負	債 資 本 合 計 (ア)+(イ)+(ウ)	8,304,803	8,510,881	△ 206,078	△ 2.4							

別表 10 水道事業会計 未収金及び不納欠損額(税込)

平成26年3月31日現在 (単位:円、件)

		未业	Z Z	金		不納	欠	損
	平成	25年度	平成	24年度	平成	25年度	平成	24年度
	件 数	金額	件 数	金額	件数	金額	件 数	金額
平成25年度	14,692	47,106,160			1	980		
平成24年度	1,897	5,986,740	15,517	52,210,950	16	61,110	4	18,150
平成23年度	1,637	5,091,712	1,960	6,058,572	40	86,760	31	81,000
平成22年度	1,980	6,788,490	2,253	7,808,440	48	230,010	76	305,850
平成21年度	1,804	6,082,590	1,986	6,785,680	47	270,520	111	1,025,210
平成20年度	1,311	4,309,240	1,461	4,974,630	62	315,520	109	1,632,700
平成19年度	987	3,465,270	1,064	3,785,250	34	160,070	88	2,160,300
平成18年度	879	2,766,360	934	2,894,150	24	41,510	93	3,056,340
平成17年度	568	2,031,690	599	2,090,740	19	18,750	78	1,554,360
平成16年度	443	1,700,110	474	1,748,950	21	27,030	91	636,100
平成15年度	636	2,732,746	740	3,006,906	78	225,800	168	1,291,025
平成14年度	529	2,447,325	645	2,770,425	100	273,030	258	3,656,545
平成13年度	474	1,609,625	555	1,838,525	69	197,750	284	3,033,895
平成12年度	334	1,226,805	393	1,548,185	56	319,680	245	1,864,555
平成11年度	381	1,376,165	441	1,692,630	60	316,465	241	3,916,045
平成10年度	346	1,409,670	408	1,763,010	60	343,340	313	3,831,735
平成 9 年度	277	1,170,065	301	1,272,655	23	82,590	288	2,664,200
平成 8 年度	231	1,332,805	240	1,398,115	9	65,310	227	1,153,610
平成7年度	200	1,303,150	208	1,339,880	8	36,730	156	1,055,710
平成 6 年度	169	791,585	180	808,465	11	16,880	123	431180
平成 5 年度	140	879,365	140	879,365			79	293820
合 計	29,915	101,607,668	30,499	106,675,523	786	3,089,835	3,063	33,662,330

平成26年5月31日現在 (単位:円、件)

	平月	は25年度	平月	戈24年度		差引増減	備考
	件数	金額	件 数	金額	件 数	金額	/# 5
現年度 滞納水道料金	1,640	5,072,930	2,426	7,623,600	△ 786	△ 2,550,670	
過年度 滞納水道料金	15,081	54,082,251	14,870	54,060,263	211	21,988	
合 計	16,721	59,155,181	17,296	61,683,863	△ 575	△ 2,528,682	

別表11 病院事業の概要(税抜)

						、 栄 病 院	3	ク	美浜病	完
	項			単位	平成25年度	平成24年度	対前年比 (H25-H24)	平成25年度	平成24年度	対前年比 (H25-H24)
		士 米/1		床	200	200	О	170	170	O
	犯 ル 	末 数	年間延	床	73,000	73,000	0	62,050	62,050	0
		入	年間延	人	59,962	60,626	△ 664	53,256	53,146	110
医	患	院	1日平均	人	164.3	166.1	△ 1.8	145.9	145.6	0.3
	者	外	年間延	人	104,744	100,686	4,058	80,957	82,303	△ 1,346
		来	1日平均	人	429.3	411.0	18.3	331.8	335.9	△ 4.1
	病床	利用	率	%	82.1	83.0	△ 0.9	85.8	85.7	0.1
	医業	養用		千円	3,515,839	3,355,037	160,802	2,395,434	2,280,850	114,584
	医業	纟収益		千円	3,322,272	3,286,928	35,344	2,000,227	2,046,938	△ 46,711
業	_	入	総額	千円	1,720,010	1,739,928	△ 19,918	1,313,239	1,346,106	△ 32,867
	入 院 外	院	1人1日 平 均	円	28,685	28,699	△ 14	24,659	25,328	△ 669
	来収益	外	総額	千円	1,451,807	1,406,929	44,878	605,195	629,128	△ 23,933
	""	-	1人1日 平 均	円	13,861	13,973	△ 112	7,476	7,644	△ 168
		訪問	実人数	人	1,462	1,263	199	647	529	118
訪問 事業		訪問	延人数	人	6,505	6,072	433	4,190	3,070	1,120
			平均 引患者数	人	26.7	24.8	1.9	17.2	12.5	4.7
通所	117	通所	f実人数	人				574	569	5
ビリショ	テー	通所	f延人数	人				4,137	4,109	28
業			平均 信患者数	人				17.0	16.8	0.2
		医	師	人	11	9	2	16	14	2
職員	職員数(年度末		隻 師 助産師)	人	121	120	1	95	92	3
現7	至)	その	の他	人	50	49	1	32	31	1
	計			人	182	178	4	143	137	6 6

[※] 平成24年度の外来開院日は、弥栄病院245日、久美浜病院245日 平成25年度の外来開院日は、弥栄病院244日、久美浜病院244日です。

別表12 入院患者・外来患者の状況

(単位:人、%)

_							, , ,	. • / (/ / / / / / / / / / / / / / / / /
	_	年 度	平成2	平成25年度		4年度	対前年比 (H25/H24)	
×	<u> </u>	分	延患者数 (A)	1日平均患者数	延患者数 (B)	1日平均 患 者 数	増減 (C) = (A-B)	比率 (C)/(B) ×100
		一般病床(262床) 合計	76,743	210.3	76,694	210.2	49	O.1
入		弥 栄 病 院 (152床)	44,044	120.7	44,152	121.0	△ 108	△ 0.2
		久美浜病院 (110床)	32,699	89.6	32,542	89.2	157	0.5
院		療養病床(108床) 合計	36,475	99.9	37,078	101.5	△ 603	△ 1.6
120		弥 栄 病 院 (48床)	15,918	43.6	16,474	45.1	△ 556	△ 3.4
		久美浜病院 (60床)	20,557	56.3	20,604	56.4	△ 47	△ 0.2
外		合 計	185,701	761.1	182,989	746.9	2,712	1.5
来		弥 栄 病 院(開院日:244日)	104,744	429.3	100,686	411.0	4,058	4.0
		久美浜病院(開院日:244日)	80,957	331.8	82,303	335.9	△ 1,346	△ 1.6

[※] 平成24年度の外来開院日は、弥栄病院245日、久美浜病院245日です。

別表13 訪問看護の状況

(単位:人)

年度		平成25年度			平成24年度	対 前 年 比		
区分	訪 問 実人数	訪 問 人 B (B)	1日平均 訪 問 患 者 数	訪 問 実 (C)	訪 問延人数	1日平均 訪 問 患 者 数	增減 (A) — (C)	増減 (B) —(D)
合 計	2,109	10,695	43.9	1,792	9,142	37.3	317	1,553
弥 栄 病 院	1,462	6,505	26.7	1,263	6,072	24.8	199	433
久美浜病院	647	4,190	17.2	529	3,070	12.5	118	1,120

別表14 通所リハビリテーションの状況

(単位:人、%)

	年 度		平成25年度			平成24年度		対前年比		
区分		通 所 実 (A)	通 所 延人数 (B)	1日平均 通 所 患 者 数	通 所 実人数 (C)	通 所 延人 (D)	1日平均 通 所 患 者 数	増減 (A) —(C)	増減 (B) — (D)	
合	計	574	4,137	17.0	569	4,109	16.8	5	28	
弥弟	关病 院									
久美	浜病院	574	4,137	17.0	569	4,109	16.8	5	28	

別表 15 診療科目別入院患者の状況(一般病床)

	年度	य	成25年度	Ę	7	⁷ 成24年度	F Z	対前 (H25-	年比 -H24)
診療	科	延患者数 人	1日平均 患 者 数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患 者 数 人
弥乡	 ¥ 病 院								
	内 科	21,082	57.7	47.9	21,693	59.4	49.1	△ 611	△ 1.7
	外科	1,234	3.4	2.8	2,327	6.4	5.3	△ 1,093	△ 3.0
	整形外科	12,518	34.3	28.4	13,582	37.2	30.8	△ 1,064	△ 2.9
	産婦人科	5,977	16.4	13.6	5,455	14.9	12.4	522	1.5
152 床	小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	1,126	3.1	2.6	1,054	2.9	2.4	72	0.2
	泌尿器科	354	1.0	0.8	0	0.0	0.0	354	1.0
	人工透析	1,753	4.8	3.9	22	0.1	0.0	1,731	4.7
	リハビリ	0	0.0	0.0	19	0.1	0.0	△ 19	△ 0.1
	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	総合診療科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	精神科	0	0.0	0.0				0	0.0
	小計	44,044	120.7	100.0	44,152	121.0	100.0	△ 108	△ 0.3
久美	浜病院								
	内 科	20,910	57.3	63.9	19,456	53.3	59.8	1,454	4.0
	外科	2,584	7.1	7.9	2,454	6.8	7.5	130	0.3
	整形外科	2,483	6.8	7.6	3,805	10.4	11.7	△ 1,322	△ 3.6
	小児科	2,705	7.4	8.3	2,981	8.2	9.2	△ 276	△ 0.8
110 床	皮膚科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	眼科	216	0.6	0.7	43	0.1	0.1	173	0.5
	耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	泌尿器科	1,025	2.8	3.1	839	2.3	2.6	186	0.5
	歯科・歯科□腔外科	2,776	7.6	8.5	2,964	8.1	9.1	△ 188	△ 0.5
	心療内科• 精 神 科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0
	小計	32,699	89.6	100.0	32,542	89.2	100.0	157	0.4
	合 計	76,743	210.3		76,694	210.2		49	0.1

別表 16 診療科目別入院患者の状況 (療養病床)

	年度	並	成25年度	Ę	4	成24年度	F Z	対前 (H25-	年比 ·H24)
診療	科	延患者数人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数 人	1日平均 患 者 数 人
弥乡	 关 病 院			70			70		
	内 科	15,918	43.6	100.0	16,474	45.1	100.0	△ 556	△ 1.5
	外 科								
	整形外科								
	産婦人科								
48床	小児科								
	耳鼻咽喉科		\			\			
	眼科								
	泌尿器科								
	人工透析								
	リハビリ								
	皮膚科								
	総合診療科								
	精神科								
	小計	15,918	43.6	100.0	16,474	45.1	100.0	△ 556	△ 1.5
久美	浜病院								
	内 科	17,417	47.7	84.7	16,720	45.8	81.1	697	1.9
	外科								
	整形外科	0	0.0	0.0	20	0.0	0.1	△ 20	0.0
	小児科								
60床	皮膚科								
	眼科								
	耳鼻咽喉科								
	泌尿器科	3,140	8.6	15.3	3,864	10.6	18.8	△ 724	Δ 2.0
	歯科・歯科□ 腔外科								
	心療内科 • 精 神 科								
	小計	20,557	56.3	100.0	20,604	56.4	100.0	△ 47	△ 0.1
	合 計	36,475	99.9		37,078	101.5		△ 603	△ 1.6

別表 17 診療科目別外来患者の状況

	年度	<u>т</u>	· 成25年度	Ę	<u> </u>	⁷ 成24年度	F	対前 (H25-	
診療	₹科	延患者数人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数人	1日平均 患者数 人	構成比率 %	延患者数	1日平均 患 者 数 人
	内 科	23,903	98.0	22.8	23,336	95.3	23.2	567	2.7
	外科	2,846	11.7	2.7	3,362	13.7	3.3	△ 516	△ 2.0
	整形外科	22,904	93.9	21.9	18,371	75.0	18.2	4,533	18.9
	産婦人科	13,336	54.6	12.7	12,691	51.8	12.6	645	2.8
弥	小児科	2,311	9.5	2.2	2,831	11.6	2.8	△ 520	△ 2.1
	耳鼻咽喉科	1,812	7.4	1.7	2,073	8.5	2.1	△ 261	△ 1.1
栄	眼科	16,357	67.0	15.6	15,398	62.8	15.3	959	4.2
病	泌尿器科	1,426	5.8	1.4	1,378	5.6	1.4	48	0.2
	人工透析	10,205	41.8	9.8	11,221	45.8	11.1	△ 1,016	△ 4.0
院	リハビリ	1,580	6.5	1.5	2,300	9.4	2.3	△ 720	△ 2.9
	皮膚科	3,556	14.6	3.4	3,681	15.0	3.7	△ 125	△ 0.4
	総合診療科	4,016	16.5	3.8	4,044	16.5	4.0	△ 28	0.0
	精神科	492	2.0	0.5				492	2.0
	小計	104,744	429.3	100.0	100,686	411.0	100.0	4,058	18.3
	内科	31,073	127.3	38.4	30,577	124.8	37.2	496	2.5
	外科	4,076	16.7	5.0	4,117	16.8	5.0	△ 41	△ 0.1
久	整形外科	7,660	31.4	9.5	9,658	39.4	11.7	△ 1,998	△ 8.0
美	小児科	12,045	49.4	14.9	11,514	47.0	14.0	531	2.4
	皮膚科	1,606	6.5	2.0	1,575	6.4	1.9	31	0.1
浜	眼科	2,979	12.2	3.7	2,840	11.6	3.4	139	0.6
病	耳鼻咽喉科	1,528	6.3	1.9	1,657	6.8	2.0	△ 129	△ 0.5
713	泌尿器科	2,867	11.8	3.5	2,769	11.3	3.4	98	0.5
院	歯科・歯科□ 腔外科	16,831	69.0	20.8	17,384	70.9	21.1	△ 553	△ 1.9
	心療内科• 精 神 科	292	1.2	0.3	212	0.9	0.3	80	0.3
	小計	80,957	331.8	100.0	82,303	335.9	100.0	△ 1,346	△ 4.1
	合 計	185,701	761.1		182,989	746.9		2,712	14.2

別 表 18 病 床 利 用 率

(単位:%)

区分	算 出 方 法	/ 病	年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年比 (H25-H24)
	年延入院患者数		計	80.2	80.2	84.8	0.0
一般病床			弥栄病院	79.4	79.6	81.2	△ 0.2
	十		久美浜病院	81.4	81.1	89.9	0.3
	在延入1000年史粉	<u></u>	s 計	92.5	94.1	95.5	△ 1.6
療養病床	年延入院患者数 		弥栄病院	90.9	94.0	93.0	△ 3.1
	十 些 的 体 数		久美浜病院	93.9	94.1	97.5	△ 0.2

別表 19 患者1人1日当たり診療収入

(単位:円)

区分	算 出 方 法	/ 娘	年度 原	平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年比 (H25-H24)
	入院収益	Ê	計	32,375	32,483	30,881	△ 108
入院診療収入 (一般病床)			弥栄病院	32,799	32,561	31,849	238
(BANJEN)	年延入院患者数		久美浜病院	31,804	32,377	29,673	△ 573
	7. //□ //□ } (Ê	· 計	15,043	16,042	15,994	△ 999
入院診療収入 (療養病床)			弥栄病院	17,302	18,350	17,970	△ 1,048
(MEMILY)	年延入院患者数		久美浜病院	13,294	14,196	14,487	△ 902
	外 来 収 益 年延外来患者数	Ê	s 計	11,077	11,127	11,021	△ 50
外来診療収入			弥栄病院	13,861	13,973	14,250	△ 112
			久美浜病院	7,476	7,644	7,539	△ 168
	- 14	Ê	· 計	9,713	10,739	9,807	△ 1,026
訪問看護収入	訪問看護事業収益		弥栄病院	9,615	9,839	9,458	△ 224
	年延訪問看護患者数		久美浜病院	9,866	12,519	10,202	△ 2,653
	通所リハビリ事業収益 年 延 通 所 患 者 数	Ê	s 計	10,444	10,757	11,179	△ 313
通所リハビリ収入			弥栄病院				
	十 是 厄 끼 心 日 奴		久美浜病院	10,444	10,757	11,179	△ 313

別表20 病院事業収支比率

(単位:%)

区分	算 出 方 法			年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年比 (H25-H24)
	医業収益+医業外収益+訪問看護事 業収益+通所リハビリ事業収益		合 計		98.6	103.6	103.9	△ 5.0
経常収支比率		-×100		弥栄病院	101.4	105.5	105.3	△ 4.1
	送来負用・送来が負用・初回自該争 業費用・通所リハビリ事業費用			久美浜病院	94.5	100.9	102.0	△ 6.4
	医業収益+訪問看護事業収 益+通所リハビリ事業収益	-×100		ì 計	90.6	95.2	95.8	△ 4.6
医業収益対 医業費用比率	.			弥栄病院	94.8	98.4	98.1	△ 3.6
	医業費用+訪問看護事業費 用+通所リハビリ事業費用			久美浜病院	84.5	90.6	92.5	△ 6.1

別表 21 病院事業収益的収支(税込)

	年度	<u> </u>	平成25年度		<u> </u>	平成24年度	
X		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
	医 業 収 益	5,333,867	3,329,158	2,004,709	5,344,044	3,293,076	2,050,968
	医 業 外 収 益	684,425	341,953	342,472	701,050	352,767	348,283
収益的	訪問介護事業収益	103,883	62,546	41,337	98,176	59,742	38,434
収入	通所リハビリテー ション事業収益	43,206	0	43,206	44,199	0	44,199
	特別利益	23,159	23,124	35	О	0	0
	合 計	6,188,540	3,756,781	2,431,759	6,187,469	3,705,585	2,481,884
	医業費用	6,020,597	3,587,094	2,433,503	5,739,048	3,422,014	2,317,034
	医業外費用	99,920	35,008	64,912	107,608	39,444	68,164
収益的支出	訪問看護事業費用	93,603	54,096	39,507	87,836	47,691	40,145
支出	通所リハビリテー ション事業費用	32,355	0	32,355	30,806	0	30,806
	特別損失	25,272	25,272	0	2,943	1,743	1,200
	合 計	6,271,747	3,701,470	2,570,277	5,968,241	3,510,892	2,457,349

		年 度	<u> 7</u>	平成25年度		<u> </u>	平成24年度	
X	分		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院
	企	業債	327,300	153,800	173,500	477,000	284,200	192,800
	他	会計負担金	208,931	105,453	103,478	204,608	113,713	90,895
	補	助金	88,432	52,625	35,807	117,835	52,237	65,598
資	投	資 償 還 収 入	0	0	0	0	O	0
貝	图	附 金	200	200	0	150	50	100
本		小計	624,863	312,078	312,785	799,593	450,200	349,393
的		消費税及び地方 消費税資本的 収支調整額	0	0	0	0	0	0
収	補	繰越工事資金	Ο	0	0	0	0	0
入	填	過年度分損益 勘定留保資金	313,487	201,264	112,223	296,359	190,283	106,076
	財	当年度分損益 勘定留保資金	Ο	0	0	Ο	0	0
	源	利益剰余金	Ο	0	0	0	0	0
		小計	313,487	201,264	112,223	296,359	190,283	106,076
		숨 計	938,350	513,342	425,008	1,095,952	640,483	455,469
資	建設改良費		438,939	224,735	214,204	465,805	199,345	266,460
本的	企	業債償還金	495,811	286,807	209,004	626,547	439,338	187,209
支	長	期貸付金	3,600	1,800	1,800	3,600	1,800	1,800
出		合 計	938,350	513,342	425,008	1,095,952	640,483	455,469

病院事業損益計算書(稅抜)

(単位:千円										
年度	Ī	平成25年度		<u> </u>	平成24年度		位前位文	年比(H25-H	124)	対前年度比計 (%)
区分	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	H25/H24 *100-100
病院事業収益 (A)	6,176,147	3,749,233	2,426,914	6,176,400	3,698,899	2,477,501	△ 253	50,334	△ 50,587	Δ 0.0
医業収益	5,322,500	3,322,272	2,000,228	5,333,866	3,286,928	2,046,938	△ 11,366	35,344	△ 46,710	Δ 0.2
入院収益	3,033,249	1,720,010	1,313,239	3,086,034	1,739,928	1,346,106	△ 52,785	△ 19,918	△ 32,867	△ 1.7
外来収益	2,057,002	1,451,807	605,195	2,036,057	1,406,929	629,128	20,945	44,878	△ 23,933	1.0
その他の医業収益	232,249	150,455	81,794	211,775	140,071	71,704	20,474	10,384	10,090	9.7
医業外収益	683,400	341,292	342,108	700,159	352,229	347,930	△ 16,759	△ 10,937	△ 5,822	△ 2.4
受取利息配当金	110	55	55	85	42	43	25	13	12	29.4
他会計補助金	2,988	2,049	939	4,061	2,785	1,276	△ 1,073	△ 736	△ 337	△ 26.4
補助金	29,592	15,413	14,179	35,200	18,575	16,625	△ 5,608	△ 3,162	△ 2,446	△ 15.9
負担金交付金	629,570	310,024	319,546	641,492	318,846	322,646	△ 11,922	△ 8,822	△ 3,100	△ 1.9
負担金補助金	O	0	0	O	0	O	O	O	0	0.0
患者外給食収益	628	628	0	634	634	0	△ 6	Δ6	0	△ 0.9
その他医業外収益	20,512	13,123	7,389	18,687	11,347	7,340	1,825	1,776	49	9.8
訪問看護事業収益	103,882	62,545	41,337	98,176	59,742	38,434	5,706	2,803	2,903	5.8
訪問看護療養費収益	98,197	59,459	38,738	92,977	56,885	36,092	5,220	2,574	2,646	5.6
利用料収益	5,493	3,085	2,408	5,069	2,856	2,213	424	229	195	8.4
その他事業収益	192	1	191	130	1	129	62	0	62	47.7
通所リハビリテーション事 業収益	43,206	0	43,206	44,199	0	44,199	△ 993	0	△ 993	△ 2.2
通所リハビリテーション 療養費収益	36,245	0	36,245	37,680	0	37,680	△ 1,435	0	△ 1,435	△ 3.8
利用料収益	6,961	0	6,961	6,519	0	6,519	442	0	442	6.8
その他事業収益	0	0	0	0	0	0	O	0	0	0.0
特別利益	23,159	23,124	35	0	0	0	23,159	23,124	35	皆増
過年度損益修正益	1,014	979	35	О	0	О	1,014	979	35	皆増
その他特別利益	22,145	22,145	0	0	0	0	22,145	22,145	0	皆増

年度	<u> </u>	平成25年度			平成24年度 「		対前4	年比(H25-H 「	124) 1	対前年度比 計 (%) H25/H24
区分	計	弥栄病院	久美浜病院	計 	弥栄病院	久美浜病院	<u>=</u> +	弥栄病院	久美浜病院	*100-100
病院事業費用 (B)	6,268,354	3,699,181	2,569,173	5,965,623	3,509,172	2,456,451	302,731	190,009	112,722	5.1
医業費用	5,911,273	3,515,839	2,395,434	5,635,887	3,355,037	2,280,850	275,386	160,802	114,584	4.9
給与費	3,357,167	1,887,612	1,469,555	3,243,462	1,827,077	1,416,385	113,705	60,535	53,170	3.5
材料費	1,370,718	1,037,667	333,051	1,288,913	959,961	328,952	81,805	77,706	4,099	6.3
経費	838,664	411,028	427,636	803,315	401,434	401,881	35,349	9,594	25,755	4.4
減価償却費	308,693	163,749	144,944	265,249	150,810	114,439	43,444	12,939	30,505	16.4
資産減耗費	10,720	5,869	4,851	11,603	6,103	5,500	△ 883	△ 234	△ 649	△ 7.6
研究研修費	25,311	9,914	15,397	23,345	9,652	13,693	1,966	262	1,704	8.4
医業外費用	206,270	104,083	102,187	208,621	104,847	103,774	△ 2,351	△ 764	△ 1,587	△ 1.1
支払利息及び企業債取扱 諸費	81,217	23,800	57,417	95,449	34,320	61,129	△ 14,232	△ 10,520	△ 3,712	△ 14.9
繰延勘定償却	14,268	6,782	7,486	11,866	4,958	6,908	2,402	1,824	578	20.2
雑損失	110,785	73,501	37,284	101,306	65,569	35,737	9,479	7,932	1,547	9.4
訪問看護事業費用	93,338	53,987	39,351	87,506	47,545	39,961	5,832	6,442	△ 610	6.7
給与費	88,591	52,290	36,301	81,261	45,001	36,260	7,330	7,289	41	9.0
材料費	5	5	0	6	О	6	△ 1	5	Δ6	△ 16.7
経費	4,362	1,550	2,812	5,598	2,163	3,435	△ 1,236	△ 613	△ 623	△ 22.1
研究研修費	380	142	238	641	381	260	△ 261	△ 239	Δ 22	△ 40.7
通所リハビリテーション事 業費用	32,201	0	32,201	30,666	О	30,666	1,535	0	1,535	5.0
給与費	28,902	0	28,902	27,745	О	27,745	1,157	0	1,157	4.2
材料費	902	Ο	902	954	О	954	△ 52	0	△ 52	△ 5.5
経費	2,341	Ο	2,341	1,946	О	1,946	395	0	395	20.3
研究研修費	56	0	56	21	О	21	35	0	35	166.7
特別損失	25,272	25,272	0	2,943	1,743	1,200	22,329	23,529	△ 1,200	758.7
過年度損益修正損	0	0	0	543	543	0	△ 543	△ 543	О	皆減
その他特別損失	25,272	25,272	0	2,400	1,200	1,200	22,872	24,072	Δ 1,200	953.0
当年度純損益 (A)-(B)	△ 92,207	50,052	△ 142,259	210,777	189,727	21,050	△ 302,984	△ 139,675	△ 163,309	△ 143.7
当年度末処理欠損金	3,849,169	1,496,037	2,353,132	3,756,962	1,546,089	2,210,873	92,207	△ 50,052	142,259	2.5
総収益対総費用比率 (A)/(B)	98.5	101.4	94.5	103.5	105.4	100.9	△ 5.0	△ 4.0	△ 6.4	
					<u> </u>				I.	V

別表 24 病院事業資産

(単位:千円)

	年度	平成2	25年度末償却未	三済高	平成24年度末償却未済高			
\boxtimes	区分	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
固定	定資産	5,451,424	2,891,247	2,560,177	5,360,513	2,845,033	2,515,480	
	有形固定資産	5,434,094	2,883,224	2,550,870	5,346,643	2,838,810	2,507,833	
	土 地	511,889	101,998	409,891	505,187	101,998	403,189	
	建物	3,206,658	1,755,744	1,450,914	3,243,402	1,812,465	1,430,937	
	構築物	84,462	23,623	60,839	94,979	28,819	66,160	
	器械及び備品	1,605,931	990,521	615,410	1,480,878	886,998	593,880	
	車両	25,154	11,338	13,816	22,197	8,530	13,667	
	無形固定資産	2,330	523	1,807	2,470	523	1,947	
	電話加入権	523	523	0	523	523	0	
	下水道分担金	1,807	0	1,807	1,947	0	1,947	
	投_資	15,000	7,500	7,500	11,400	5,700	5,700	
	長期貸付金	15,000	7,500	7,500	11,400	5,700	5,700	
流動	動資産	1,376,785	833,089	543,696	1,380,108	778,996	601,112	
	現 金 預 金	322,621	133,262	189,359	313,351	152,353	160,998	
	未 収 金	1,022,494	682,005	340,489	1,035,572	607,969	427,603	
	貯 蔵 品	31,670	17,822	13,848	31,185	18,674	12,511	
	前 払 金	0	0	0	0	0	0	
繰到	延勘定	77,321	27,028	50,293	71,627	23,579	48,048	
	控除対象外消費税額	77,321	27,028	50,293	71,627	23,579	48,048	
	合 計	6,905,530	3,751,364	3,154,166	6,812,248	3,647,608	3,164,640	

別 表 25 病 院 事 業 負 債

	年 度	平原	成25年度末現在	一	平成24年度末現在高			
≥	区 分	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
固点	官負債	379,593	213,536	166,057	518,765	319,190	199,575	
	企業債	379,593	213,536	166,057	518,765	319,190	199,575	
流重	协負債	733,721	430,564	303,157	680,871	402,130	278,741	
	一時借入金	300,000	200,000	100,000	300,000	150,000	150,000	
	未 払 金	418,308	221,887	196,421	372,637	245,305	127,332	
	その他流動負債	15,413	8,677	6,736	8,234	6,825	1,409	
	負債合計(ア)	1,113,314	644,100	469,214	1,199,636	721,320	478,316	

別 表 26 病 院 事 業 資 本 金

(単位:千円)

	年度	平成	25年度決算	章 額	平成24年度決算額			
Σ	区分	計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院	
自己	己資本金	496,753	427,953	68,800	496,753	427,952	68,801	
	固有資本金	28,065	15,532	12,533	28,065	15,532	12,533	
	繰入資本金	71,267	15,000	56,267	71,268	15,000	56,268	
	組入資本金	397,421	397,421	Ο	397,420	397,420	0	
借え	人資本金	3,692,114	1,511,119	2,180,995	3,706,553	1,538,473	2,168,080	
	企 業 債	3,692,114	1,511,119	2,180,995	3,706,553	1,538,473	2,168,080	
	資本金合計 (イ)	4,188,867	1,939,072	2,249,795	4,203,306	1,966,425	2,236,881	

別 表 27 病 院 事 業 剰 余 金

								(単位:干円)		
		年 度	平成	文 25 年度決算	 算 額	平成	平成24年度決算額			
Σ	☑ 分		計	弥栄病院	久美浜病院	計	弥栄病院	久美浜病院		
資ス	資本剰余金		5,452,518	2,664,229	2,788,289	5,166,268	2,505,952	2,660,316		
	他会計負担金		3,625,010	1,519,981	2,105,029	3,416,078	1,414,528	2,001,550		
	補 助 金		1,683,877	1,111,898	571,979	1,613,461	1,059,274	554,187		
	寄 附 金		25,935	23,910	2,025	25,735	23,710	2,025		
	受贈財産評価額	額	117,696	8,440	109,256	110,994	8,440	102,554		
利記	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(a+b+c-d)	△ 3,849,169	△ 1,496,037	△ 2,353,132	△ 3,756,962	△ 1,546,089	△ 2,210,873		
	減債積立金	а	0	0	0	0	0	0		
	利益積立金	Ь	0	0	0	0	0	0		
	建設改良積立	金 c	0	0	0	0	0	0		
	当年度未処理	欠損金 d	3,849,169	1,496,037	2,353,132	3,756,962	1,546,089	2,210,873		
	(うち当年月	宴純利益)	(△ 92,207)	(50,052)	(△ 142,259)	(210,777)	(189,727)	(21,050)		
	剰余金合	計 (ウ)	1,603,349	1,168,192	435,157	1,409,306	959,863	449,443		
	_									
資	本合計	(イ)+(ウ)	5,792,216	3,107,264	2,684,952	5,612,612	2,926,288	2,686,324		
負債	責資本合計 (ア))+(イ)+(ウ)	6,905,530	3,751,364	3,154,166	6,812,248	3,647,608	3,164,640		